

公開実用 昭和50-45025



実用新案登録願

昭和48年8月24日

特許庁長官 齊藤英雄殿

1. 考案の名称

コンクリート床仕上設備の固定仕上コナ

2. 考案者

実用新案登録出願人に同じ

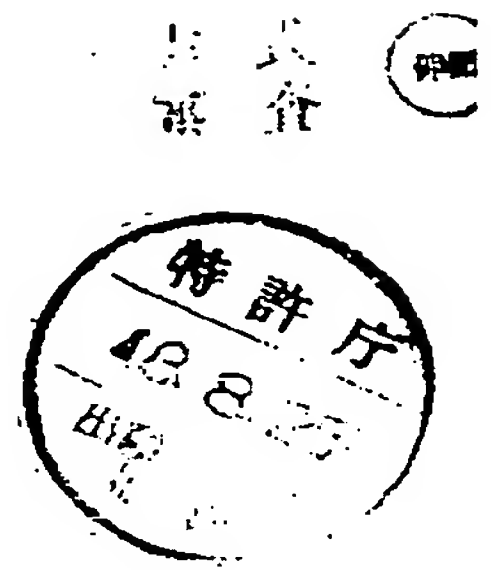
3. 実用新案登録出願人

住所 徳島県徳島市中英道1丁目12番地の1

氏名 笠 知 善 作

4. 添付書類の目録

- |         |    |
|---------|----|
| 1) 明細書  | 1通 |
| 2) 図面   | 1通 |
| 3) 願書副本 | 1通 |



48-099177

BEST AVAILABLE COPY

## 明 細 書

### 1. 考案の名称

コンクリート床仕上塗機の固定仕上コテ

### 2. 実用新案登録請求の範囲

水平面内で回転するようにした動力回転コテの後部に、前記回転コテとほぼ同一平面で進行方向に傾斜して配設された固定仕上コテを有するコンクリート床仕上塗機において、固定仕上コテ14の両端部付近に固着した腕棒13、13'をピン15、15'によって、機体に対して上下方向に揺動自在に装着するとともに、腕棒13、13'に係合させたバネ19、19'によって絶えず固定仕上コテ14が床面を押圧する如くとしたコンクリート床仕上塗機の固定仕上コテの構造。

### 3. 考案の詳細な説明

本考案は動力回転コテと固定仕上コテによってコンクリート床を仕上げるようとしたコンクリート床仕上塗機において、その固定仕上コテの取付構造に係るものである。

以下図面に示す実施例に基いて具体的に説明す

## 公開実用 昭和50-45025

2

る。1はエンジン2からベルト3, 中間軸4更にベルト5を経て減速駆動されるウォーム軸であって、該ウォーム軸1に固着したウォーム6, 6'と、これに啮合するウォームホイール7, 7'によって更に減速されて回転コナ軸8, 8'に伝達され、該回転コナ軸8, 8'に固着した回転コナ9, 9'を回転するようになっている。ここでウォーム6と6'とは回転コナ軸8, 8'が第1図の矢印方向に回転するようにその捻れ方向を逆にしている。10はこれら回転コナ伝導機構を載置する場合であって、その両側部に側板11, 11'を固着し、ステーボルト12で補強し機体を構成する。13, 13'は固定仕上コナ14に固着した腕棒であって、ピン15, 15'によって側板11, 11'に装着し、該ピン15, 15'を中心として回転自在なるようなし、更に腕棒13, 13'の延長部に揺動金16, 16'を遊嵌し、該揺動金16, 16'の揺止穴17, 17'と側板11, 11'に固着した揺止金18, 18'との間に引張バネ19, 19'を張設する。20, 20'は揺動金16, 16'の固定用のボルトである。尚21は両側板11, 11'

に軸支されたローラ、22は牽引ハンドルである。

次にその作用を説明すると、エンジン2を駆動させ、回転コナ9、9'を回転させながら牽引ハンドルで牽引すると、コンクリートを荒盛りした床は回転コナ9、9'で均らされ、更に固定仕上コナで仕上げられ完全に平面に仕上がる。この場合、床面への接地はローラ21、回転コナ9、9'と固定仕上コナ14の3点接地になる訳であるが、固定仕上コナ14はバネによって床面を絶えず押圧しているので床面の状況に応じてこれが適宜上下して順応し、仕上げは完全に行なわれる。また回転コナ9、9'と固定仕上コナ14への重量比率の接分は制動金16、16'および制止金18、18'の位置を変えることによって簡単に行なうことができる。

以上のように本考案によれば、固定仕上コナをバネにて絶えず床面へ押圧するようにしたので、床面の状態如何に係わらず常に最良の仕上面を得ることができ、また固定仕上コナは機体に対してバネとピンによって接合されており、接合のため

## 公開実用 昭和50-45025

4

の抵抗はピン部のところが摩擦抵抗だけで極めて少ないので、その作用は敏感であるとともに、接合部のピンより固定仕上コテに伝わる機体の振動はバネ、腕棒によって腕棒の回転運動に変換されて完全に減衰されるので仕上面に機体の振動が及ぶことがない。とくに本考案によらないときは、エンジンの微細な振動が固定仕上コテの脈動となって仕上面に影響するものであるが、本考案によればこれを完全に除去することができる。

### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案コンクリート床仕上塗機の平面図、第2図は第1図A-A線矢視図である。

9, 9' . . . 回転コテ    13, 13' . . . 腕棒  
14 . . . 固定仕上コテ    15, 15' . . . ピン  
19, 19' . . . バネ。

実用新案登録出願人

武 知 善 作

Fig. 1

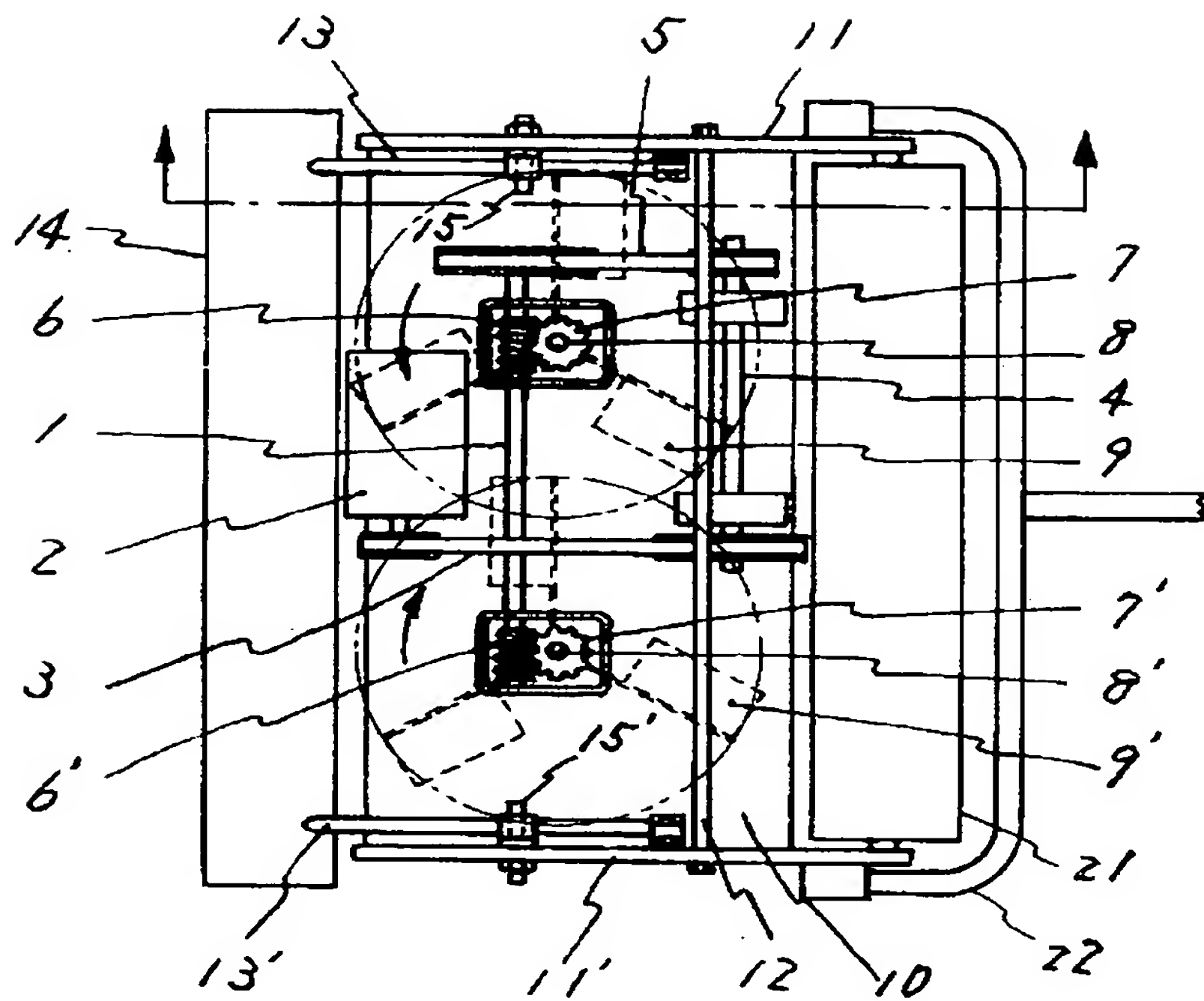
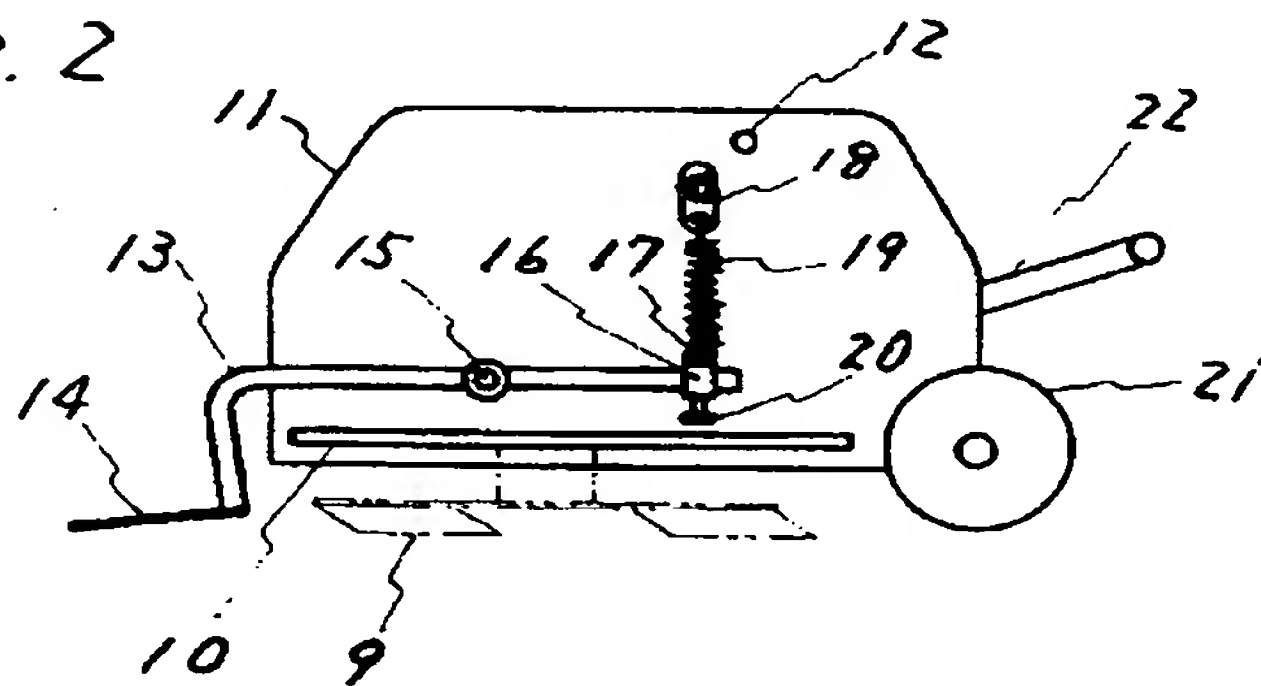


Fig. 2



実用新案登録出願人

武知善作

45025